



江東区議会議員（無所属）

鈴木 あやこ

vol.110
(2024年3-4月号)

江東区東陽4-11-28 江東区議会新時代の会

江東区議会 令和6年第1回定例会 報告

江東区議会 令和6年第1回定例会は、2月21日から3月28日までの会期で開催中です。会期中には予算審査特別委員会も開催され、令和6年度予算が可決されました。鈴木あやこは一般質問・予算審査特別委員会で質疑を行いました。一般質問では、①行政のDX化②シティプロモーションと観光推進③防災について質問を行いました。

いずれも令和6年度予算で、皆様からの声を区政に届けた結果予算化が実現されたものであり、大久保区長が目指す重点政策とも一致しています。引き続き、区民の皆様と定期的な情報発信や意見交換を行い、政策実現に努めてまいります。

みなさまとの対話や情報発信を江東区のまちづくりに反映しています。

1 鈴木あやこ区政報告座談会「あやこcafe」

江東区のまちづくりや議会に関する情報について皆様とざっくばらんに対話する、気軽な区政報告座談会「あやこcafe」を2011年から毎月欠かさず(合計151回)開催しています。現在はオンラインで開催しています。最新の開催情報は、鈴木あやこホームページ・SNSにてお知らせします。QRコードから開催情報を御覧いただき、ぜひご参加いただけると幸いです。



あやこcafeのページ

2 耳で聴く区政報告「ほぼ週刊あやこcafeラジオ」を毎週日曜に配信しています！

江東区のまちづくり、区議会のことをわかりやすくお伝えするため、音声による区政情報発信「ほぼ週刊あやこcafeラジオ」を毎週日曜に放送しています。約10分間の放送を、YouTube、インターネットラジオStand.fmから配信しています。お持ちのスマホやPCなどから、お気軽にお聴きください。



Youtube版



Stand.fm版

令和6年度当初予算案のテーマは ———— みんなの笑顔が未来へと輝く 新たなフェーズに向かって

予算案の詳細はこちらから

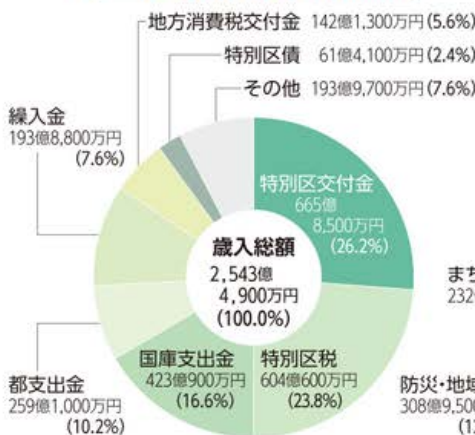


令和6年度の江東区当初予算案は、一般会計で2,543億4,900万円と前年度に比べ7.3%増となりました。

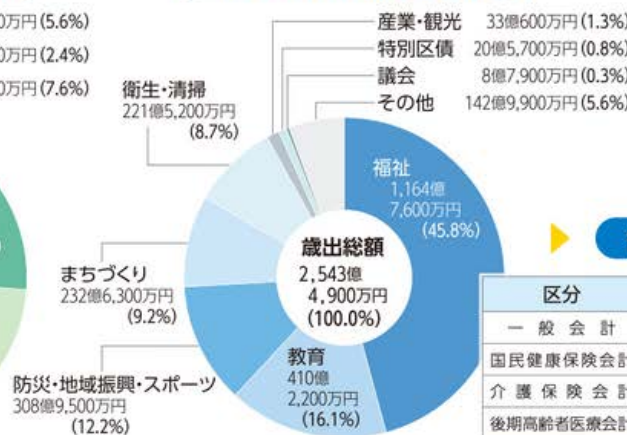
区では、防災・地域活性化、子育て・教育支援、高齢・障害者福祉などさまざまな取り組みをさらに加速させ、誰もが笑顔で活躍できるまちづくりを進め、江東区の未来の礎となる予算と位置付け、「みんなの笑顔が未来へと輝く 新たなフェーズに向かって」として編成しました。

☎ 財政課予算担当 ☎3647-1760、FAX3647-9345

一般会計歳入予算の内訳



一般会計歳出予算の内訳



当初予算は、2/21から始まった令和6年第一回区議会定例会の審議を経て決定します。

会計区分ごとの増減

区分	令和6年度	令和5年度	増減率
一般会計	2,543億4,900万円	2,370億400万円	7.3%増
国民健康保険会計	489億6,200万円	492億3,700万円	0.6%減
介護保険会計	405億1,300万円	392億2,900万円	3.3%増
後期高齢者医療会計	128億4,600万円	121億9,500万円	5.3%増
計	3,566億7,000万円	3,376億6,500万円	5.6%増

予算1万円の使い道

保育所運営や子育て支援に	高齢者・障害者福祉に	学校教育や図書館に	地域振興やスポーツ振興に	道路・公園、まちづくりに	健康増進や環境対策・清掃に	商工業・観光振興に	区債の償還に	防災対策に	議会運営に	介護保険の資金などに
2,427円	2,152円	1,613円	1,171円	915円	871円	130円	81円	44円	34円	562円

鈴木あやこの一般質問 「防災について」(2024年2月22日)



(1) 防災DXについて

防災ホームページのリニューアルに伴う防災学習コンテンツの充実をはかるべき。

【答弁】

新たな防災ホームページには、区の災害対策や備え、発災時の行動を学べるコンテンツを充実。講習会等の教材への活用については、防災啓発の取組として、災害協力隊リーダー講習会の動画配信を実施。今後、動画のコンテンツを充実し、出前講座等でより一層の普及を図る。

(2) 避難所DXについて

避難所DXは、デジタル技術を活用して避難所の運営を効率化し、避難者の安全と快適性を向上させる取組で、複数の自治体で実施している。実証実験を行ない、避難所DXを充実すべきであるが、区の見解は？

【答弁】

東京都は、帰宅困難者対策オペレーションシステムを開発中であり、江東区も試験運用に参画している。都の取組を踏まえ、民間サービスの情報も収集し、避難所でのDX化について検討する。

(3) 避難行動要支援者の安否確認のDX化について

避難行動要支援者の安否確認に、オートコール（一斉架電）やLINEなどデジタル技術を活用できないか？

【答弁】 デジタル技術の活用は、不足するマンパワーを補完する手法の一つ。他自治体や民間サービスなどの活用について調査研究する。

令和6年度予算で実現した防災分野の主な事業

<p>NEW 分かりやすく、速くなる！災害情報システムをリニューアル 重点項目</p> <table border="1"> <tr><td>事業名</td><td>災害情報通信設備維持管理事業</td></tr> <tr><td>予算額</td><td>3,300万円</td></tr> <tr><td>POINT</td><td> <ul style="list-style-type: none"> 防災DXの要となる災害情報システムの導入 分かりやすく、リアルタイムの情報提供 </td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>災害情報システムをリニューアル(令和7年4月に運用開始)</td></tr> </table> 	事業名	災害情報通信設備維持管理事業	予算額	3,300万円	POINT	<ul style="list-style-type: none"> 防災DXの要となる災害情報システムの導入 分かりやすく、リアルタイムの情報提供 	事業概要	災害情報システムをリニューアル(令和7年4月に運用開始)	<p>NEW ひと目でわかる！ハザードサインを公共施設に設置 重点項目</p> <table border="1"> <tr><td>事業名</td><td>水防対策事業</td></tr> <tr><td>予算額</td><td>844万円</td></tr> <tr><td>POINT</td><td> <ul style="list-style-type: none"> 区内公共施設にハザードサインを設置 風水害のリスク啓発と適切な避難に寄与！ </td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>ひと目で分かるハザードサインを、区内公共施設に設置します。</td></tr> </table> 	事業名	水防対策事業	予算額	844万円	POINT	<ul style="list-style-type: none"> 区内公共施設にハザードサインを設置 風水害のリスク啓発と適切な避難に寄与！ 	事業概要	ひと目で分かるハザードサインを、区内公共施設に設置します。		
事業名	災害情報通信設備維持管理事業																		
予算額	3,300万円																		
POINT	<ul style="list-style-type: none"> 防災DXの要となる災害情報システムの導入 分かりやすく、リアルタイムの情報提供 																		
事業概要	災害情報システムをリニューアル(令和7年4月に運用開始)																		
事業名	水防対策事業																		
予算額	844万円																		
POINT	<ul style="list-style-type: none"> 区内公共施設にハザードサインを設置 風水害のリスク啓発と適切な避難に寄与！ 																		
事業概要	ひと目で分かるハザードサインを、区内公共施設に設置します。																		
<p>NEW 避難所運営サポーターを育成して避難所に配置 重点項目</p> <table border="1"> <tr><td>事業名</td><td>民間防災組織育成事業</td></tr> <tr><td>予算額</td><td>384万円</td></tr> <tr><td>POINT</td><td> <ul style="list-style-type: none"> 避難所運営などの地域防災の担い手を育成 防災士資格の取得費を全額助成！ </td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>災害時において避難所運営や避難をサポートする「避難所運営サポーター」を育成し、拠点避難所(区立小中学校)に配置します(令和6年度は城東地区の拠点避難所へ配置)。</td></tr> </table> 	事業名	民間防災組織育成事業	予算額	384万円	POINT	<ul style="list-style-type: none"> 避難所運営などの地域防災の担い手を育成 防災士資格の取得費を全額助成！ 	事業概要	災害時において避難所運営や避難をサポートする「避難所運営サポーター」を育成し、拠点避難所(区立小中学校)に配置します(令和6年度は城東地区の拠点避難所へ配置)。	<p>NEW AIを活用し、地域のリスク情報を収集 重点項目</p> <table border="1"> <tr><td>事業名</td><td>災害情報通信設備維持管理事業</td></tr> <tr><td>予算額</td><td>190万円</td></tr> <tr><td>POINT</td><td> <ul style="list-style-type: none"> SNS上のリスク関連投稿をAIが収集・解析 多角的かつ迅速な情報分析で被害を可視化 </td></tr> <tr><td>事業概要</td><td>「SNSリスク情報収集ツール」を導入します(令和6年4月から運用開始)。</td></tr> <tr><td>事業内容</td><td> <ul style="list-style-type: none"> X(旧Twitter)やInstagramなど主要なSNSプラットフォーム上の投稿情報をAIが分析 区に関連する災害・事件・事故などのリスク情報を網羅的に収集し、迅速に通知 </td></tr> </table> 	事業名	災害情報通信設備維持管理事業	予算額	190万円	POINT	<ul style="list-style-type: none"> SNS上のリスク関連投稿をAIが収集・解析 多角的かつ迅速な情報分析で被害を可視化 	事業概要	「SNSリスク情報収集ツール」を導入します(令和6年4月から運用開始)。	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> X(旧Twitter)やInstagramなど主要なSNSプラットフォーム上の投稿情報をAIが分析 区に関連する災害・事件・事故などのリスク情報を網羅的に収集し、迅速に通知
事業名	民間防災組織育成事業																		
予算額	384万円																		
POINT	<ul style="list-style-type: none"> 避難所運営などの地域防災の担い手を育成 防災士資格の取得費を全額助成！ 																		
事業概要	災害時において避難所運営や避難をサポートする「避難所運営サポーター」を育成し、拠点避難所(区立小中学校)に配置します(令和6年度は城東地区の拠点避難所へ配置)。																		
事業名	災害情報通信設備維持管理事業																		
予算額	190万円																		
POINT	<ul style="list-style-type: none"> SNS上のリスク関連投稿をAIが収集・解析 多角的かつ迅速な情報分析で被害を可視化 																		
事業概要	「SNSリスク情報収集ツール」を導入します(令和6年4月から運用開始)。																		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> X(旧Twitter)やInstagramなど主要なSNSプラットフォーム上の投稿情報をAIが分析 区に関連する災害・事件・事故などのリスク情報を網羅的に収集し、迅速に通知 																		

<p>PROFILE 鈴木あやこ</p> <p>1975年2月18日生まれ。江東区猿江・潮見を経て豊洲在住。 成城大学文学部卒。早稲田大学大学院修了。 NTTドコモ出身。働く若い世代を代弁する女性が不在という江東区議会の構成に問題意識を持ち、2011年に初当選、区議3期、文教委員長・厚生委員長を歴任。 超高層マンション管理組合副理事長、災害協力隊経験を活かし、地域コミュニティ活性化や防災に取り組む。 日本最大の政策コンテスト「マニフェスト大賞」を4回受賞。実行委員長を務める。 区政報告座談会「あやこcafe」を毎月開催。「ほぼ週刊あやこcaféラジオ」を毎週配信。</p>	<p>鈴木あやこ ホームページ http://www.suzukiayako.com twitter twitter.com/ayako_suzuki</p> <p>鈴木あやこ YouTubeチャンネル</p>
---	--